

# りそな 経済フラッシュ

## (米国FOMC)

◎注意事項をよくお読み下さい



### 〇概況

- ◆ 政策金利を据え置きとし、誘導水準は0.00～0.25%。(全会一致)
- ◆ 政策金利見通しは、2023年の中央値が0.125%から0.625%へ上昇、2023年末までに2回の利上げを見込む水準
- ◆ テーパリングについては議論を始めるべきか議論され、今後経済の顕著な改善が確認されればテーパリングを検討することが妥当とした

- ✓ FRBは6/15-16に行われたFOMC（連邦公開市場委員会）で、政策金利であるFF金利の誘導目標は**0.00～0.25%（金利据え置き）**とした。**全員一致**。
- ✓ 声明文について、政策金利や資産買入の項目については主要な文言の修正なし。一方で、経済環境についてはコロナワクチンの接種の進展からコロナ感染拡大のリスクは低減しているとした。
- ✓ 景気見通しについては、2021年及び23年の実質GDP成長率は3月会合から上方修正された。物価見通しについては、足元の供給制約などを背景としたインフレを反映し、21年のPCEインフレ率は大幅に上方修正。加えて、2022年と2023年も小幅ながら上方修正された。
- ✓ メンバーによる政策金利の見通しについては、2023年の中央値が0.125%から0.625%に上昇、**2023年末までに2回の利上げを見込む水準**となった。また、2022年についても利上げを予想する人数が4人から7人に増加した。ただし、パウエル議長はあくまで個人の予想であり、**利上げが差し迫っていないことを強調した**。
- ✓ パウエル議長は記者会見で、**テーパリング（量的緩和の縮小）**について今回の会合では議論を始めるべきかについて議論しており、**今後経済の顕著な改善が確認されればテーパリングを検討することが妥当**とした。また、**雇用については先行き楽観的な見通しを示した一方、インフレについては長期的には落ち着いたものの、当面は不確実性が高いことを指摘した**。
- ✓ 今後はテーパリングについての議論進展もさることながら、**ドットチャートの変更により利上げのスケジュールにマーケットの関心は高まりやすい。9月のFOMCでは2024年のドットチャートが公表されることから、利上げのスピード感についてFOMCメンバーの考えが注目されよう**。

### FRBの景気見通し（6月会合）～2021年中心に全般上方修正

	FRB見通し（中央値）			
	2021	2022	2023	長期
実質GDP	<b>7.0↑</b>	3.3	<b>2.4↑</b>	1.8
2021年3月時点	6.5	3.3	2.2	1.8
失業率	4.5	<b>3.8</b>	3.5	4.0
2021年3月時点	4.5	3.9	3.5	4.0
PCEインフレ率	<b>3.4</b>	<b>2.1</b>	<b>2.2</b>	2.0
2021年3月時点	2.4	2.0	2.1	2.0

### FOMCメンバーの政策金利見通し～2023年の中央値が上昇

	今後の利上げ回数	2021		2022		2023		Longer run	
		3月	6月	3月	6月	3月	6月	3月	6月
3.125	12回							2	2
3.000								1	1
2.875	11回							8	8
2.750								1	1
2.625	10回							1	1
2.500								4	4
2.375	9回							1	1
2.250								1	1
2.125	8回								
2.000									
1.875	7回								
1.750									
1.625	6回								
1.500									
1.375	5回								
1.250									
1.125	4回								
1.000									
0.875	3回								
0.750									
0.625	2回			1	2	1	<b>3</b>		
0.500									
0.375	1回			3	5	1	2		
0.250									
0.125	現在	<b>18</b>	<b>18</b>	<b>14</b>	<b>11</b>	<b>11</b>	<b>5</b>		
0.000									
平均値		0.125	0.125	0.194	0.250	0.403	0.694	2.478	2.478
中央値		0.125	0.125	0.125	0.125	0.125	0.625	2.500	2.500

※数字は予想したFOMCメンバーの人数

【出所】FRB

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。